

基本情報



【年齢】
41歳
【出身地】
宮城県 大崎市
【転出元】
埼玉県 川口市
【前職】
建設コンサルティング企業
【活動時期】
R2.9～R5.8
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

4年前の個人旅行中、偶然訪れた田沢湖高原の山荘での管理人夫婦の温かなもてなし、秋田での暮らしや熊についての話、周辺で採れた天然食材を使った滋味豊かな食事、駒ヶ岳山麓のブナ林や田沢湖の豊かな青など、美しい自然と本質的な生活、素敵な人たちに深く胸を打たれ、旅行者では満足できなくなり移住を決意。職探し中に知人経由で協力隊制度を知り、都内での移住フェアやHPで情報収集の上で応募に至りました。

今後の抱負・任期後の目標

具体的に何を仕事とするかは決まっていますが、住み続けたいという気持ちは固まっています。この2年で知り合った方や訪れた場所を通じて、秋田県だけでなく、元々好きだった岩手県にもますます惹かれ、北東北に対象を拡大して興味が尽きないところです。自分なりに感じている魅力を自分なりの形で発信していく仕事を作れたらいいなと思っています。

活動内容

●観光庁補助金事業「田沢湖ミハラステラス」創出およびランドマーク化に基づくグレンデパーク造成事業

- ①申請主体：地域DMO（一社）田沢湖角館観光協会
- ②事業主体：たざわ湖スキー場

田沢湖と秋田の山々を見晴らすたざわ湖スキー場・「ぎんれいハウス」のリニューアルにより、絶景カフェ「田沢湖ミハラステラス」を創出。

話題性ある空間と新メニュー開発、および木工家具や伝統工芸品の導入によって地元事業者が連携した地域の新たなランドマークの創出を図ります。また、グリーンシーズンのグレンデをフィールドとしたアクティビティ拠点・イベント会場としての活用により、地域活性化と観光振興を同時に叶える「場」として、地域の様々な課題解決を図り、持続可能な観光地域づくりを目指します。

●秋田県事業「新しい旅行スタイルに対応したコンテンツ商品化支援事業」（インバウンド向け）

秋田県の観光コンテンツをイギリス旅行会社へ販売する事業。受託事業者の現地スタッフとしてサポート業務を請うつ中で、仙北市以外の県内の観光資源に関する調査や事業者との交渉を補佐。秋田の魅力に対する外国人の視点を学び、コンテンツ造成に活かします。



Experience overview

Experience tours of Yuzawa's representative natural resources.
Yuzawa, known as the village of hot springs, is, as its name suggests, blessed with some of the best hot springs in the prefecture.
You can experience the power of geothermal heat that causes hot water to gush up all over the area at Gafuzo, where steam and hot water blow out of the strata, which is rare in Japan. Kawarage Jigoku, which is called one of the three most sacred places in Japan, and Ono Park, is a natural where the gushing hot spring water flows.

連絡先

【メディア等の取材連絡先】

（メールアドレス） co-de@city.semboku.akita.jp（交流デザイン課）

（電話番号） 0187-42-8280（（一社）田沢湖・角館観光協会）

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

仙北市地域おこし協力隊フェイスブック

<https://www.facebook.com/sembokurashi/>

がっこちゃっこラジオ（右記QRコード）

